

平成29年度湯梨浜町全国学力・学習状況調査の結果について

平成29年10月公表

【調査概要】

- ・小学6年生と中学3年生を対象に、4月18日に調査が実施されました。
- ・学力調査（国語、算数/数学）と、学習状況調査（生活習慣や学習に関するアンケート）があります。
- ・学力調査は、A問題（基礎的な知識を問う問題）とB問題（知識活用力をみる問題）から構成されます。

【学力検査結果】

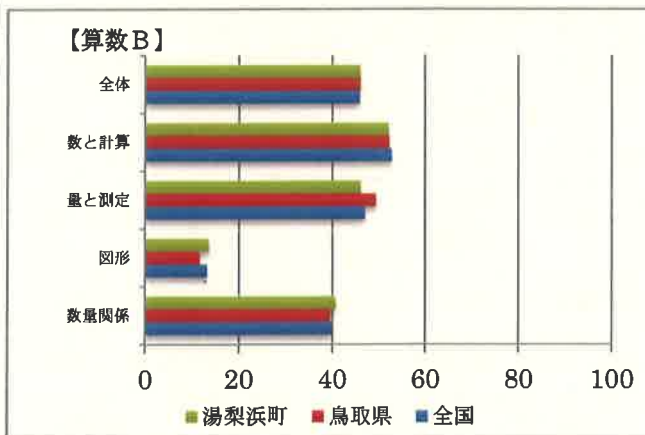
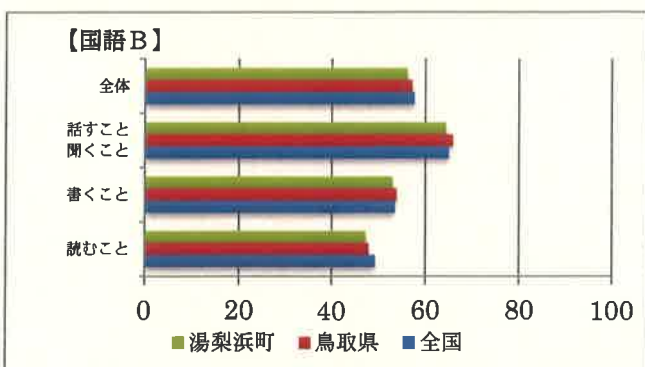
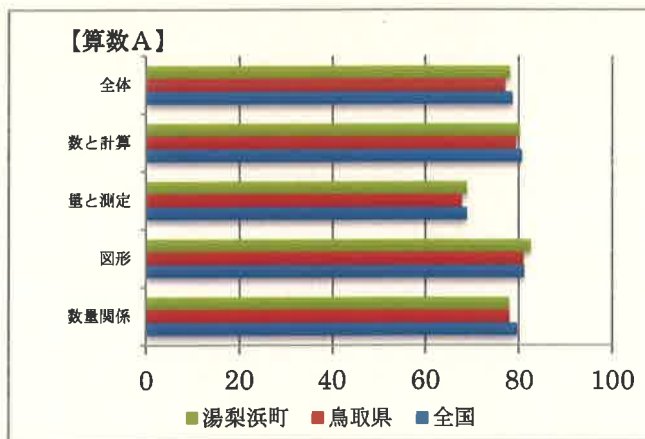
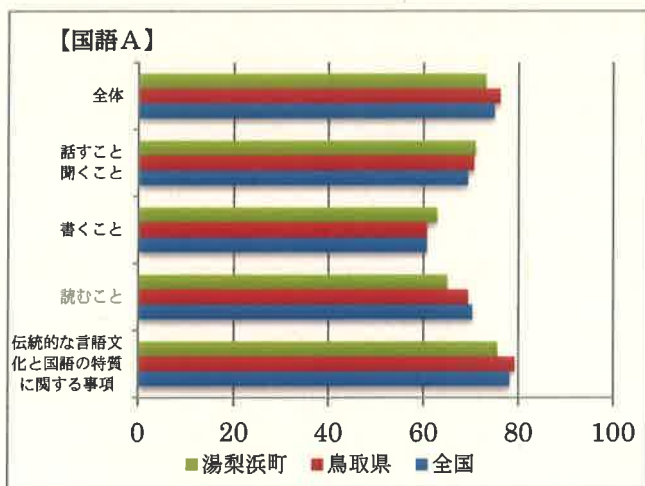
(小学校)

上段: 正答率(%) 下段: 平均正答数(問)

	国語 A(全 15 問)	国語 B(全9問)	算数 A(全 15 問)	算数 B(全 11 問)
湯梨浜町	73	56	78	46
	10.9/15	5.0/9	11.7/15	5.1/11
鳥取県	76	57	77	46
	11.4/15	5.2/9	11.6/15	5.0/11
全国	74.8	57.5	78.6	45.9
	11.2/15	5.2/9	11.8/15	5.1/11

(本年度から、自治体の平均正答率は小数第1位を四捨五入した整数で公表)

- ・算数A、Bは、全国および県平均とほぼ同程度でした。
- ・国語A、Bは、全国および県平均に少しとどきませんでした。



※国語B問題は、3領域のみ

	正答率（解答率）が高い主な項目	正答率（解答率）が低い主な項目
国語A	①手紙の構成を理解し、後付けを書くこと	①俳句の情景を捉えること ②漢字を書くこと
国語B	①物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる	①登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉えること ②自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉える
算数A	①商を分数で表すこと ②立方体の面と面の位置関係を理解している	①1より小さい小数をかける乗法の問題場面を理解し、数量の関係を数直線に表すこと ②資料を二次元表に分類整理すること
算数B	①示された式の中の数の意味を、表と関連づけながら正しく解釈し、それを記述すること ②仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述すること	①飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断すること

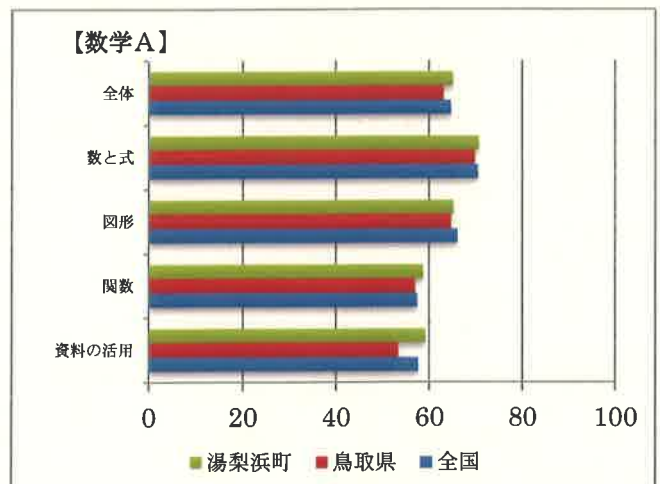
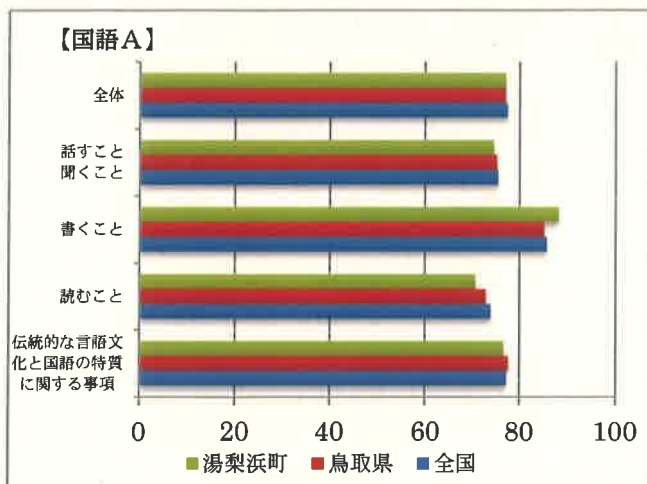
(中学校)

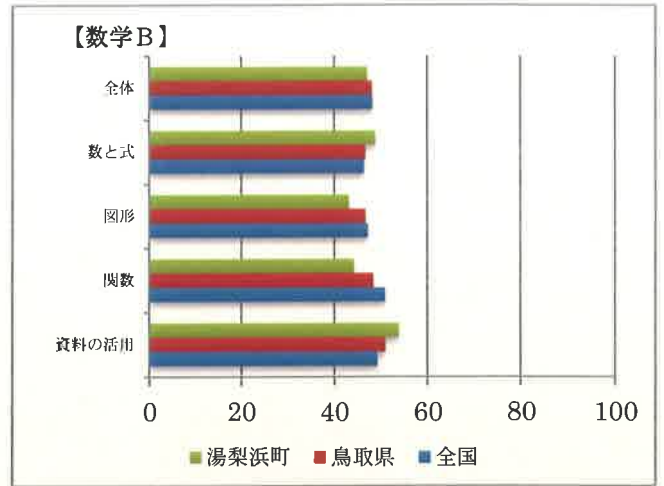
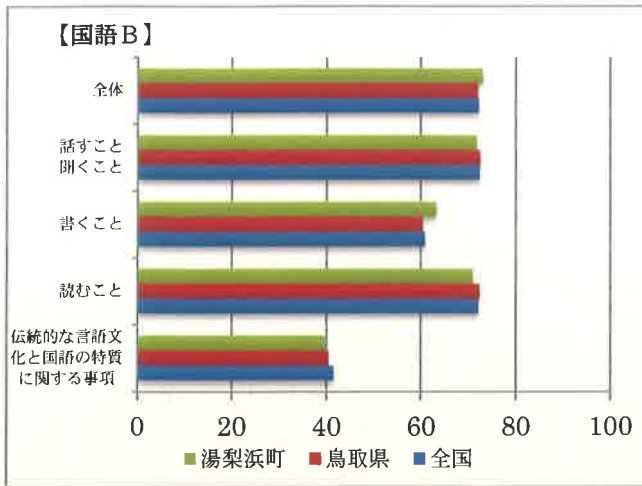
上段:正答率(%) 下段:平均正答数(問)

	国語 A(全 32 問)	国語 B(全 9 問)	数学 A(全 36 問)	数学 B(全 15 問)
湯梨浜町	77	73	65	47
	24.5/32	6.5/9	23.3/36	7.0/15
鳥取県	77	72	63	48
	24.7/32	6.5/9	22.8/36	7.2/15
全国	77.4	72.2	64.6	48.1
	24.8/32	6.5/9	23.3/36	7.2/15

(本年度から、自治体の平均正答率は小数第1位を四捨五入した整数で公表)

- ・国語A、B、数学Aは、全国および県平均とほぼ同程度でした。
- ・数学Bは、全国および県平均に少しとどきませんでした。



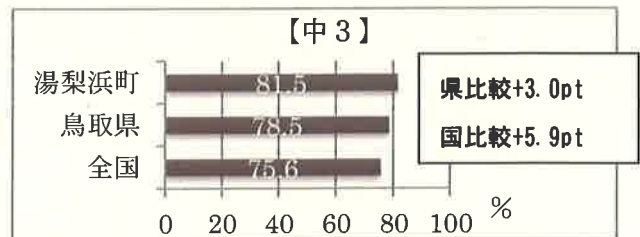
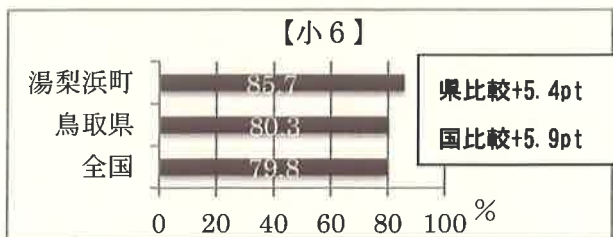


	正答率（解答率）が高い主な項目	正答率（解答率）が低い主な項目
国語A	①書いた文章を読み返し、語句の使い方を工夫して書くこと ②文章の構成を工夫して分かりやすく書くこと	①場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解すること ②話すための材料を人との交流を通して集めること
国語B	①必要な情報を集めるための見直しをもつこと	①登場人物の言動の意味を考え、内容を理解すること
数学A	①等式を目的に応じて変形すること ②範囲の意味を理解している	①角の二等分線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している ②円柱の体積を求めること
数学B	①与えられた情報から必要な情報を選択し、事象に即して解釈すること ②資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること	①事象を図形間の関係に着目して観察し、対称性を的確に捉えること ②事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること

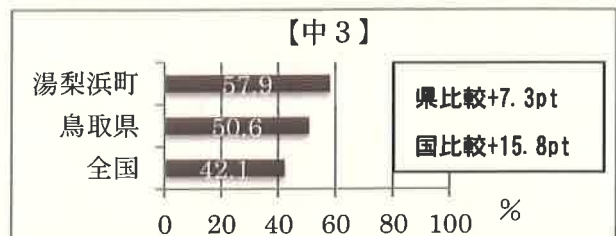
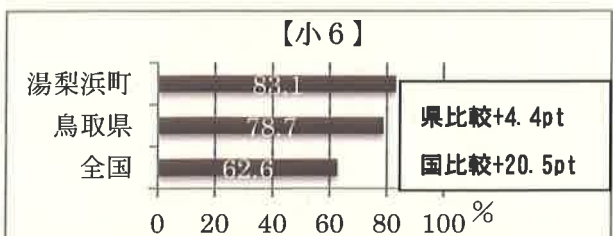
【学習状況調査結果】（○よいと考えられる主な項目、●課題と考えられる主な項目）

（小・中学校共通事項）

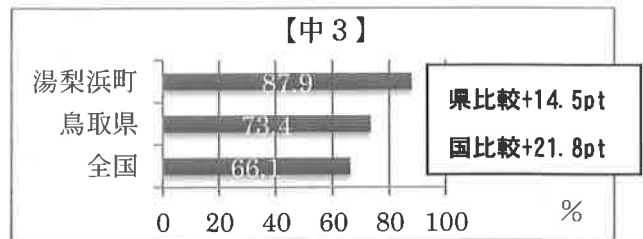
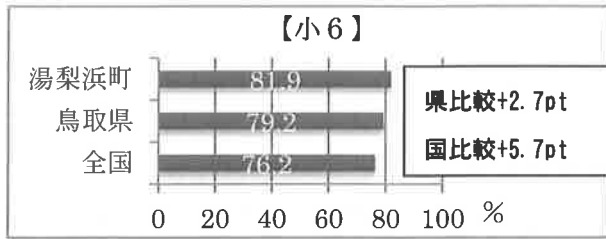
○毎日、同じくらいの時刻に寝ている



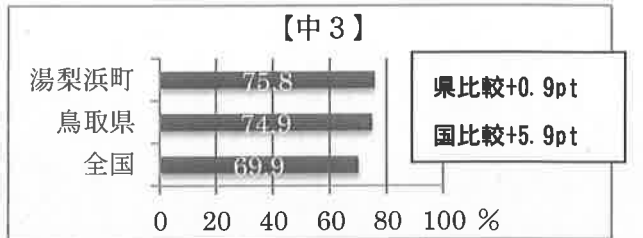
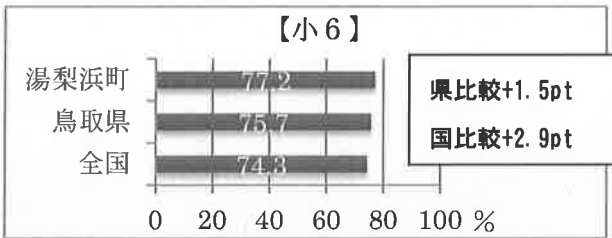
○住んでいる地域の行事に参加する



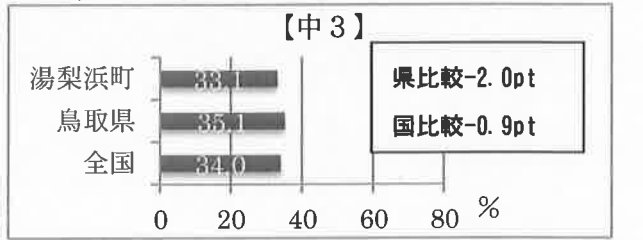
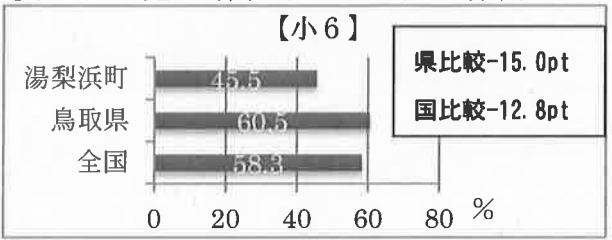
○授業で学習内容を振り返る活動をよく行っていた



○読書が好き

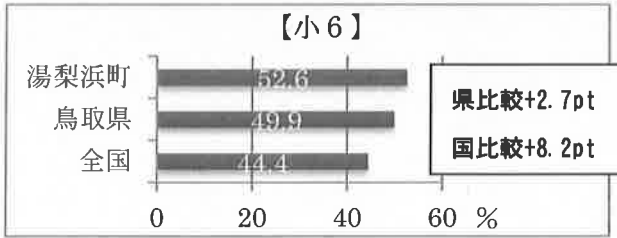


●テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めてしている

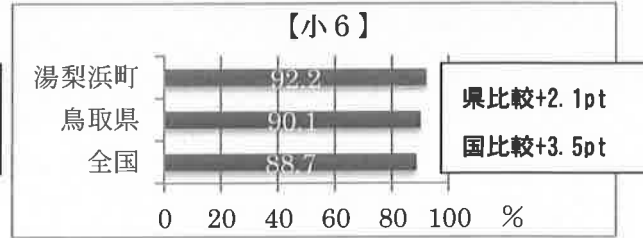


(小学校)

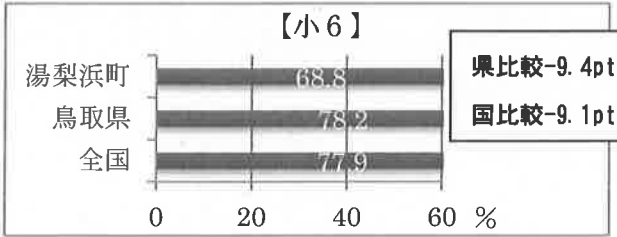
○平日にテレビゲームをする（1時間未満）



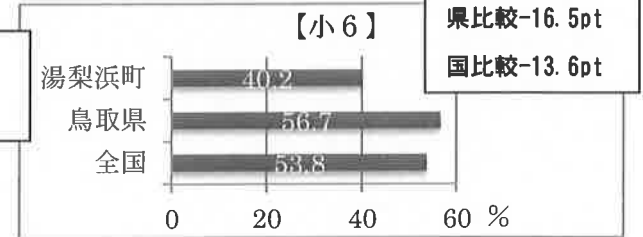
○授業でノートに目標とまとめを書いている



●自分にはよいところがあると思う

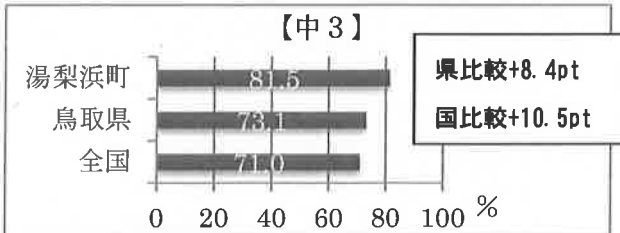


●家で授業の復習をしている

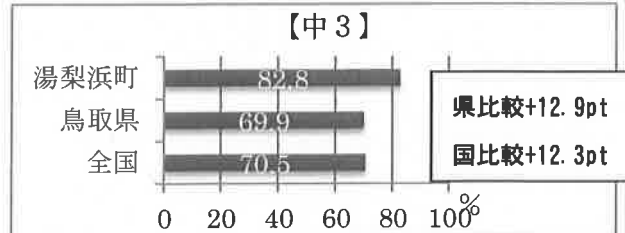


(中学校)

○難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している

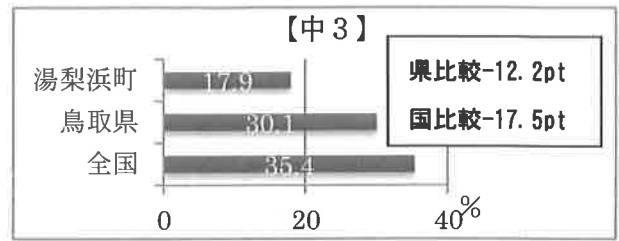
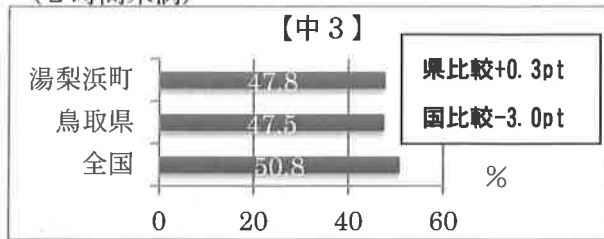


○将来の夢や希望を持っている



●平日にテレビやビデオ・DVD を見たり聞いたりする
(2時間未満)

●平日2時間以上勉強をする



【今後の取組について】

- ・児童生徒が主体的に取り組み、対話的で深い学びが実現される授業を目指し、各校での授業改善に引き続き取り組んでいきます。その授業改善の取り組みの中で、自分の考えを持ち、話し合いながら深めたりまとめたりする学習活動を積み上げていきます。同時に、小学校と中学校の教師がともに主体的・協働的な授業を創造することで、9年間の一貫した教育の推進を図っていきます。
- ・「家庭学習の手引き」がさらに活用しやすくなるよう検討し、家庭学習のさらなる習慣化に取り組みます。あわせて、授業とのつながりを意識した家庭学習を推進し、内容の充実を図ります。また、メディアとの関わり方について、家庭でのルールの必要性について啓発し、家庭学習の時間確保を学校と家庭が一体となって進めます。